

きみつ地域づくり協議会

小櫃地区設立準備会

第2回

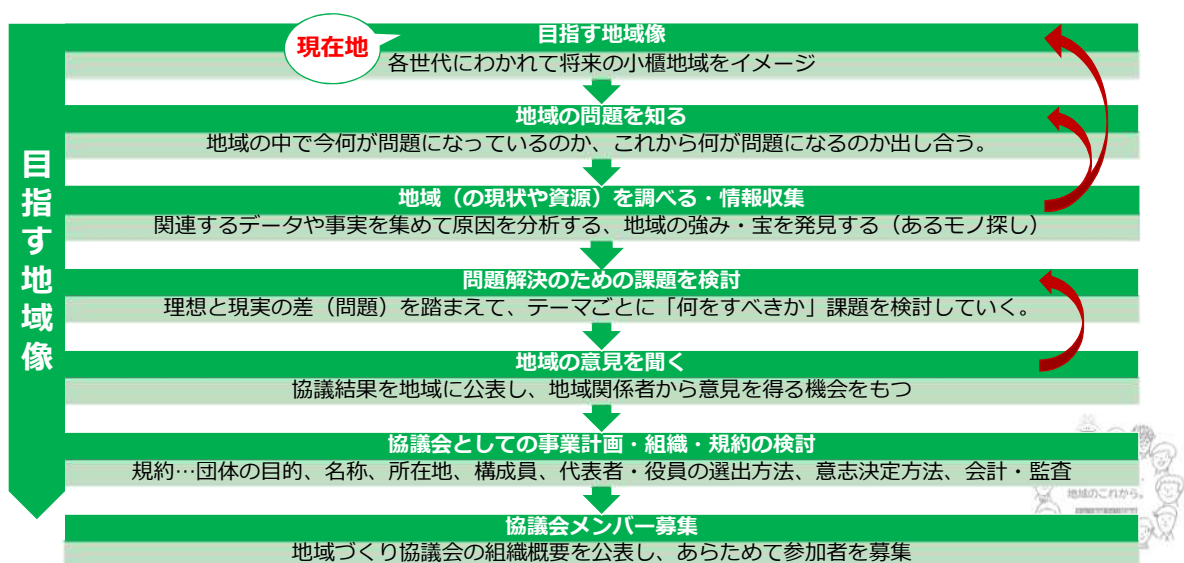
2025年4月15日(火)

開 会

1. これからの準備会の流れ
2. 振り返り：地域づくり協議会について
3. 自己紹介タイム ①名前 ②自分を動物に例えたら？
4. 今回の内容：**目指す地域像をイメージする**
個人ワーク → グループワーク → 全体共有
5. 次回の日程



これからの準備会の流れ ※進み具合で変更もあります



前回 (3/19) の振り返り



地域でつくろう、
地域のこれから。

きみつ地域づくり協議会

目的

地域に住んでいる人やその地域に関心を寄せる人が、主体的に「地域づくり」に取り組むことで、更なる地域コミュニティの活性化と多様な住民自治（地域自治）の実現を目指します。

《設置エリア》

1つの公民館エリアに
1つの協議会が設置可

《参加メンバー》

地域住民等、
(地域住民、地域団体関係者等)
その地域に関心を寄せる人

- 公募による有志の個人参加が基本
- 自由に入退会が可能

① はじめに ～きみつの「まちづくり」の目指す方向性～

住んでいて
よかった！

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ

これからも
住み続けたい！

地域コミュニティの更なる活性化

子どもから大人まで様々な人が地域活動
へ関わり、地域の絆をより深めるために



次世代へのバトン（将来の姿）

地域活動に取り組む先輩たちを見て、まちや
地域に関わることを「面白い」「かっこい
い」と若者・子どもたちが感じ参加する

大切なこと

自分たちのまちは自分たちでつくる

その地域をよく知る人（住む人・関わる人）た
ちの手で生み出す活力が最大限に活かされる

5

① はじめに ～なぜ、いま「地域づくり協議会」？～

少子化・高齢化

全国共通！

- 活動や団体の担い手不足
- コミュニティ機能の低下
- 地域で支え合う機能の維持が課題

地域の多様性

君津市特有！

- 広域な市域を有する君津市
- 地域ごとの多様な歴史、特性、強
み、課題…

これまでとは異なる

アプローチが必要では？



新たな仕組みとして、

きみつ地域づくり協議会

6

① はじめに ～これまでの動き～

令和 5 年度

✓ 自治会長と市長のまちづくり懇談会（市内 5 会場）

✓ シン地域づくり懇談会（市内 5 会場）

令和 6 年度

✓ きみつ地域づくり協議会制度スタート

一律ではなく、機運の高まりがみられる地域から、
設立準備会の募集

先行して取組が進んでいた清和地区で
「地域づくり協議会」の認定（5月）



持続可能な地域をみんなで作ろう！
君津市初の地域づくり協議会が
清和地域でスタート！
コミュニティ清和
を認定しました

清和地区で「コミュニティ清和」を地域づくり協議
会に認定（広報きみつ2024年6月号）

周西地区で「設立準備会」スタート（R6.6月）

小櫃地区で「設立準備会」スタート（R7.3月）



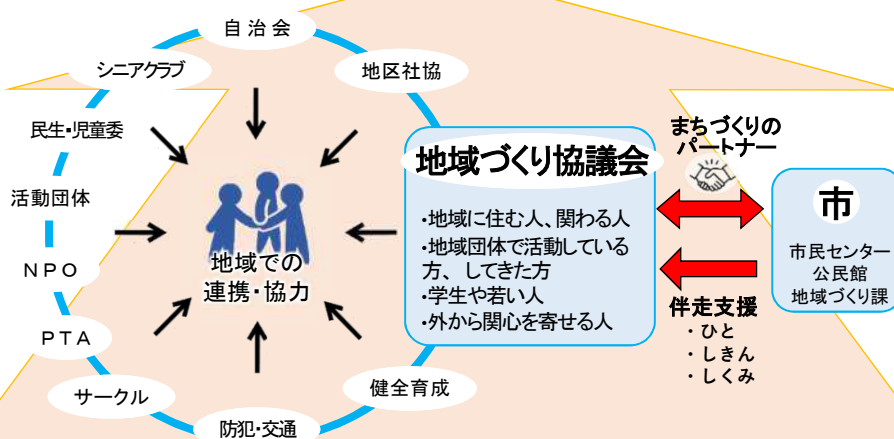
周西地区「設立準備会」キックオフ会議（2024年6月）

② 制度の紹介

地域でつろう、
地域のこれから。

きみつ地域づくり協議会

ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ



地域を元気に
していく新制度

「やりたい！」
の想いが出発点

地域での話し合い
が根幹

自分たちで
考え、活動する

③ 地域づくり協議会設立までの流れ

設立準備会

参加者募集

- 「やってみたい」の声が多く聞かれる地域から、まずは「設立準備会」の参加者を募集
- 自治会回覧、市HP、みなさんでの声掛け

設立準備会の取組

話し合い

- 目指す地域像
- 地域で共有のテーマ（課題）
- 課題に向けて必要と考える具体的な手法や取組
- その実現に向けて必要な組織の形（組織図、会則など）

調査活動

地域からの意見収集

実施計画づくり

「協議会」の要件整備

9

③ 地域づくり協議会設立までの流れ

新組織（協議会） の会員募集

- 準備会での協議の結果をお知らせ
- 協議会の組織概要などを示し、会員を募集
- 広く地域に発信（回覧など含む）

新組織（協議会） の設立

- 設立総会
- 市へ「地域づくり協議会」としての申請⇒認定

活動スタート！

- ✓ 設立準備会において十分な議論等を経て、協議会として設立する旨の意思決定をしている。
- ✓ 地域づくりに関し対象区域を代表すると認められる団体である。
- ✓ 10人以上
- ✓ 団体を運営するために必要な事項を明記した規約等を定めている。
- ✓ 規約等の中に、地域づくり協議会制度の趣旨に沿うことが明記されている

10

④ 設立準備会とは

設立準備会
とは？

「地域づくり協議会」を発足するための
話し合いを行う**場**、その**組織**

期間は？

半年から1年程度を想定（原則として2年以内）

メンバー
は？

「やってみたい」「やってみよう」と集ったみなさん。

- 地域にお住まいの方はもちろん、地域外から地域に関心を寄せる人も。
- 途中からの参加も可能

11

④ 設立準備会とは

何をする？

話し合いや調査

- ✓ 目指す地域像、地域の課題や資源
- ✓ 課題への解決策
- ✓ 協議会として取りんでいく地域住民共有のテーマ
- ✓ それに向けて必要となる手法や活動の方法
- ✓ 地域づくり協議会のあり方（規約等の作成や設立に向けた準備）

地域の広い意見を得る

- ✓ 協議の結果を広く対象地域に公表し、対象地域関係者から意見を得る機会を持つ

12

⑤ まとめ

「きみつ地域づくり協議会」は、**チャレンジ**する
“シン” 地域づくりの仕組みです

既存の組織とはちがったアプローチ、役割があります。例えば…

既存組織の連合体や“あて職”ではなく、
「やりたい」の想いをもった公募による**有志の個人参加**が基本です。

目指す地域の方向性やその実現のため、取り組むため、活動が、限定的なテーマのみに留まるものではなく、**複数分野**において**総合的**な活動であること、**年間を通じたもの**であることが想定されます

活動や組織の持続性にむけて、**無償での活動を前提にしない**ことや、取り組む事業の特性に合わせた**資金を得る発想**(例えば会費や企業などとの連携など)も想定されます。

地域活動に取り組む先輩たちを見て、まちや地域に関わることを**「面白い」「カッコいい」**と若者・子どもたちが感じ参加していく将来の姿を目指しています。

13

⑤ まとめ

「きみつ地域づくり協議会」は、

- ① 自分たちで地域に必要なことを考え、
- ② 自分たちで協議・調整・計画し、
- ③ 自分たちの責任で実行する

組織です。

つまり、**市が主導するような取組ではなく**、地域のために、**自らの意思**で、**自ら責任を持って動く**地域づくりの制度です。

また、このような**意思のあるみなさんが集う地域**で、**動き出すことができる**仕組みです。

14

自己紹介タイム

①名前 ②自分を動物に例えたら？



目指す地域像をイメージ

本日のゴール：世代ごとに地域の未来像を描き、共有する
本日のルール：アイディア出しなので、否定はNGです
アイディアの便乗やイイネは大歓迎です



個人ワーク【10分】

あなたが考える理想の小櫃地域の姿は？

どんなイメージ？

地域に残したいものは？

変えたいものは？

地域で実現したいことは？

どんな場がほしい？

どんなイベントがあるといい？

- カード（ポストイット）1枚につき、1アイディア
- アイディア（イメージ）はキーワードではなく文章
- 1人3枚以上、書いてください



グループワーク【40分】

- カードに書いたことを順番に紹介。紹介したカードは模造紙の上に貼ってください。2人目以降の方は、似ているカードの近くに、全く同じならカードを重ねてください。
- 全員が紹介し終わったら、カードを見ながらグループ分けをしてください。マジックで囲んでカテゴリー名（表札）をつけてください。
- 時間まで、自由にイメージを広げたり、深めたりしていつてください。出てきたキーワードは模造紙にメモを。



全員で共有【1分程度】

- グループの中で発表者を決めてください。
- グループごとに発表者から、グループ分けしたカテゴリー（表札）を紹介してください。
- 盛り上がった内容があれば簡単に紹介してください。
- 発表が終わったグループの模造紙は壁に掲示します。



閉会

～また次回お会いしましょう～

次回の日程 **5月22日（木）19時～** 小櫃公民館研修室

掲示した地域像・イメージにいいねシールを貼ってください
★1人何枚でもOKです



引き続き、運営委員も募集中です

ご意見・ご質問はQRからお気軽にどうぞ

